

LogVillage ITAssetEye 連携スクリプト (2021/9/17 版)

この資料は、LogVillageITAssetEye 連携スクリプトのリリースノートです。
変更内容は下記の通りです。

記

■ hwInventory.vbs、swInventory.vbs

1) CSV 出力方式を変更

・CSV に出力する全てのインベントリー項目を「”」(ダブルクォート)で括り、「”」のエスケープ処理を行うように変更しました。

以上

<お問い合わせ先>

本製品に関するご意見、ご質問はメール、TEL、FAX にて下記までお問い合わせ下さい。
お問い合わせの内容によっては、返答に多少お時間をいただく場合がございます。予めご了承下さい。

〒135-0032 東京都江東区福住 1-14-4 山崎ビル 1F

株式会社 蒼天サポートセンター

e-mail :

TEL : 03-5809-8406

FAX : 03-5809-8495

受付・対応時間 : 月～金曜日(祝祭日、年末年始休暇を除く) 10:00～17:0

<過去のリリースノート>

◇2020/06/02

■hwInventory.vbs、swInventory.vbs

1) 動作設定を追加

- ・ハードウェア管理番号、インベントリ番号の桁数、インベントリ番号の接頭辞の設定機能を追加しました。

◇2020/03/31

■hwInventory.vbs

1) 不具合修正

- ・コンピュータ名が連携ファイル(CSV)に出力されない場合がある問題を修正しました。
この問題は、インベントリー取得時(エージェント、エージェントレス共通)に、一度もログオン状態でなかった場合に発生します。

◇2019/04/10

■hwInventory.vbs

1) 出力フォーマット

- ・最終列に余分な「,(カンマ)」が出力される不具合を修正しました。

◇2019/04/03

■hwInventory.vbs

1) 連携データ項目を変更

- ・以下の項目を変更しました。

No.	項目名	変更内容	出力内容
1	機器種別	追加	空白
2	論理プロセッサ数	追加	空白
3	バージョン	削除	
4	OSバージョン	追加	Windows 10、Windows Server 2016 以降の OS バージョン
5	OSビルド	追加	空白
6	Windows プロダクトID	追加	OS プロダクトID
7	使用ADユーザー	追加	ADユーザー名
8	購入日	追加	空白
9	購入先	追加	空白
10	購入金額	追加	空白
11	リース契約番号	追加	空白
12	レンタル契約番号	追加	空白
13	リースレンタル期限	追加	空白
14	保守契約番号	追加	空白
15	除却日	追加	空白

16	インベントリ収集サーバー	追加	LogVillage マネージャのコンピュータ名
----	--------------	----	--------------------------

◇2019/03/18

■swInventory.vbs

1) 連携データから除外条件を追加

- ・OS 名が空白データを連携データから除外するように変更しました。

◇2018/11/20

■hwInventory.vbs

1) カラム削除

- ・CPU クロック数を削除しました。

◇2018/10/09

■hwInventory.vbs

1) カラム追加

- ・ハードウェア管理番号: 項目“コンピュータの説明“に格納されている資産管理番号 *1 を出力
*1: KWSOL 様特別仕様
- ・管理組織番号、管理者ユーザーID、利用者ユーザーID、設置場所番号: 空白
- ・任意項目 1~50: 空白

■swInventory.vbs

1) カラム追加

- ・プロダクトキー: 空白
- ・プリインストール: 空白

◇2018/01/22

■hwInventory.vbs

1) DB カラムの NULL 値対策

- ・NULL 値の場合、CSV ファイルには空文字をセットし、CSV ファイルのカラムのズレが発生しない対策を実施。

■swInventory.vbs

1) 空白ソフトウェア名対策

- ・ソフトウェア名が空白の場合が該当レコードを連携 CSV ファイルに含めない対策を実施。
※同一 PC のその他正常ソフトウェアデータは出力。

1) HW 情報がない Host ID 対策

- ・HW データが空の場合、同一 HW のソフトウェア情報は出力しない対策を実施。

◇2017/12/21

■hwInventory.vbs

1) データ形式の変更

- ・実装メモリ、HDD 容量、(HDD の)空き容量の項目値を小数点第2位まで許容するデータ形式に変更しました。

2) 新規項目

- ・最終ログインユーザー名、最終ログイン日時を追加しました。

3) 出力ファイル名

- ・「hardware_inventory_yyyymmddhhmiss.csv」に変更しました。
※yyyymmddhhmiss は CSV ファイル出力日時

■swInventory.vbs

1) 出力ファイル名

- ・「software_inventory_yyyymmddhhmiss.csv」に変更しました。
※yyyymmddhhmiss は CSV ファイル出力日時

◇2017/12/27

■hwInventory.vbs

1) 文字数

- ・ドライブ名の文字数制限を CSV ファイル仕様の文字数(256 文字)に修正しました。

◇2018/1/22

■hwInventory.vbs

1) DB カラムの NULL 値対策

- ・NULL 値の場合、CSV ファイルには空文字をセットし、CSV ファイルのカラムのズレが発生しない対策を実施。

■swInventory.vbs

1) 空白ソフトウェア名対策

- ・ソフトウェア名が空白の場合が該当レコードを連携 CSV ファイルに含めない対策を実施。
※同一 PC のその他正常ソフトウェアデータは出力。

1) HW 情報がない Host_ID 対策

- ・HW データが空の場合、同一 HW のソフトウェア情報は出力しない対策を実施。

◇2018/10/9

■hwInventory.vbs

1) カラム追加

- ・ハードウェア管理番号: 項目“コンピュータの説明“に格納されている資産管理番号 *1 を出力
*1: KWSOL 様特別仕様
- ・管理組織番号、管理者ユーザーID、利用者ユーザーID、設置場所番号: 空白
- ・任意項目 1~50: 空白

■swInventory.vbs

1) カラム追加

- ・プロダクトキー: 空白
- ・プリインストール: 空白

◇2018/11/20

■hwInventory.vbs

1) カラム削除

- ・CPU クロック数を削除しました。